

新年のご挨拶

皆様 旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり誠にありがとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本株は米国トランプ大統領の関税政策に振り回されながらも飛躍の1年になりました。特に新政権に対する期待が高まった9月以降は目を見張る上昇となりました。日本は今、長く続いたデフレを脱却し、名目GDPが増える普通の国になりつつあります。インフレに対する不安が強まる中で「貯蓄から投資へ」の流れも加速しており、日本株は新たな上昇ステージに入ったとの印象を強く受けております。

今年の干支は「午」です。干支にちなんだ相場格言によれば「辰巳天井、午尻下がり」です。しかし、前回の午年、2014年を振り返ると、安倍晋三政権下で日経平均株価が7%上昇しました。安倍晋三氏を政治の師と仰ぐ高市首相による財政政策、そして企業業績と需給の好転に支えられ、今年も日本株はウマのように力強く駆け抜けると見ています。動き出した「貯蓄から投資へ」という大きなうねりも簡単に止まることはないでしょう。本年が投資家であるお客様お一人おひとりにとって素晴らしい年になるよう期待しております。

弊社は、今年で創立90周年を迎えます。これはひとえにお客様の永きにわたるご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも、お客様の大切な資産運用の良き相談相手となれますよう、従業員一同「お客様満足度」を高めることに誠心誠意努力して参ります。変わらぬご愛顧とお引き立てを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和8年1月5日
三木証券株式会社
代表取締役社長

鈴木 崇